



令和元年9月12日

報道関係者 各位

国立大学法人帯広畜産大学

帯広畜産大学農業共生圏高度専門家育成事業 共同研究によるロードキルアプリ試験運用を開始

このたび、帯広畜産大学農業共生圏高度専門家育成事業の一環として、環境農学研究部門浅利裕伸特任講師が株式会社バイオームとの共同研究によるロードキルアプリの試験運用を10月から開始いたします。

ロードキルとは動物と車両の事故のことであり、日本でも毎年多くのロードキルが発生しております。しかし、小さな動物や、市町村道など小さな道路で発生するロードキルの多くは把握されていないことや、ロードキルのデータがあっても活用されていないといった問題があります。

今後、野生生物の保全・交通事故軽減のため、市民も活用できるビッグデータの収集システムを構築することを目的に、ロードキルアプリ（試行版）を作成しました。このアプリは、ロードキルを発見した際に、写真を撮影してアプリに登録することで、ロードキルの位置情報と対象種のデータを収集することができます。収集したデータを基に、ロードキル発生場所や対象種の把握、及びロードキル防止対策に役立てることが可能です。

10月からモニターを限定した試験を開始し、アプリでの正確なサンプリングや使い勝手などを検討していく予定です。

つきましては、本件の関係各所への周知につきまして、ご協力くださいますようお願いいたします。

【参考イメージ】

アプリ「Biome」 <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.biome.biome&hl=ja>

【本件問合せ先】

帯広畜産大学 環境農学研究部門 特任講師 浅利裕伸

電話：0155-49-5500

E-mail：asari@obihiro.ac.jp